

一般質問



宮本 議員

○福島養源小学校・読書活動で文科大臣表彰の意義について

質 昨年の鷹島小学校に続いて、今年の福島養源小学校の読書実践の文部科学大臣表彰を全市民で喜ぶとともに、子どもたちへの称賛の意味を込めて、私たち大人も今一度、読書の大切さを思い起こすために、市民へのメッセージをお願いします。

○教育長 文部科学大臣表彰を受けたことは大変喜ばしく栄誉なことであるとともに、PTAや地域の図書ボランティアの方々、本を寄贈していただいた皆様など、ご支援いただいた関係の皆様は心からお礼を申し上げます。読書は豊かな心や考える力を育むとともに、知識や教養を身に付けるために欠くことのできないものであり、変化の激しい今の時代を生き抜く上で不可欠です。教育委員会としては「市民読書の日」の制定、図書館を活用したイベントの開催、家での読書を推進し、子どもから大人まで読書に親しむ「読書のまち松浦」を目指して取り組んでいきます。

市長 2年連続で市内の小学校が文部科学大臣表彰を受賞したことは大変喜ばしく、市民に元気を与える結果につながったと考えています。読

書活動は、子どもが言葉を学び、表現力を高め、想像力を豊かなものに、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠かすことのできないものであり、社会全体でその推進を図っていくことは大変重要と考えています。家庭、地域、企業など、地域ぐるみの取組として、まずは大人自身が本を読む姿を子どもたちに見せることが必要であると考えます。松浦市総合計画や松浦市読書活動推進計画では、市民全体の読書活動を推進することを計画していますので、その実現に向けて取組を進めていきたいと考えています。

○新型コロナウイルスで学校給食水産物提供事業について

質 新型コロナウイルス対策として、学校給食にふるさとの水産物を提供することになったことに、お父さんやお母さんたちが汗水垂らして作った食料を大切に食べていただく意味も込めて、学校教育の観点から、何かお考えいただけますか。教育委員会では、教育長の所見をお願いします。

教育長 子どもたちが生産者の方から苦労話やいろんなことを直接聞くというのは大変大事なことでありますし、まさに郷土愛を育てるとともに、後継者を育成することにもつながるかと思えますので、そういった機会が持てるように取り組んでいきたいと思えます。

一般質問



安江 議員

○松浦市地域防災計画について

質 避難所での感染症対策については、市としての避難所運営の点検と見直しをどうお考えですか。

市長 国からの通知等を踏まえて、関係課で対策マニュアルを作成しているところです。

質 避難所での「3密」対策及び今後の計画はいかがですか。

防災課長 ①避難所用のマスク、消毒液、体温計、パーテーション、エアベッド等の購入②公設の避難所以外の避難先の検討や公設の避難所への避難に関する広報③庁内関係課による対策マニュアルの確認とその見直しなどです。

質 避難所での発熱者専用スペースとして、体育館だけでなく、他の教室の活用をどうお考えですか。

防災課長 教室等も含めて避難所として使えるよう学校と協議しているところです。

質 感染症に対応した避難所の開設訓練を行い、地域防災計画に反映させる必要があるが、どうお考えですか。

防災課長 エアベッドやパーテーションの納品時期に合わせて、避難所の運営訓練を行いたいと考えています。

○新型コロナウイルス感染症に係る検査・医療体制について

質 市内でのPCR行政検査数と保健所への相談件数はどうですか。

健康ほけん課長 県のホームページによる直近の検査数は2993件で、相談件数は公表されていません。

質 鷹島町・福島町・松浦国際港からのPCR検査実施には県北保健所にまず連絡を、となつていますか。

健康ほけん課長 原則（松浦港では検査所の調査後）、県北保健所に連絡がいくようになっており、佐賀県の保健所とも連携されています。

質 感染症早期発見・重症化防止にはスムーズな検査体制確保が必要です。市内に地域外来・検査センター設置を要望しますが、いかがですか。

健康ほけん課長 検査に要する設備や専門官の確保が必要であり、現状では厳しいと考えています。

質 （仮称）JCHO松浦中央病院に感染症対応の病床確保を県に要請する考えはありませんか。

健康ほけん課長 専門医や医療スタッフの確保が必要であり、JCHOの希望があれば、国や県に要望します。

質 市内各医療機関では様々な感染防止対策が講じられ、市民の健康を守られています。医療機関への経済的支援をどうお考えですか。

市長 国の2次補正予算にその対策が盛り込まれています。今後、医師会等から御意見を聞いた上で、状況に応じて対応したいと考えています。